

|    |   |     |   |     |   |
|----|---|-----|---|-----|---|
| 1. | ④ | 6.  | ④ | 11. | ④ |
| 2. | ④ | 7.  | ① | 12. | ② |
| 3. | ④ | 8.  | ① | 13. | ④ |
| 4. | ② | 9.  | ③ | 14. | ② |
| 5. | ③ | 10. | ② | 15. | ① |

1.

**解答** ④

**【解説】**

[和訳] その金属の棒はとても強かったので、彼が全力を尽くしても曲げることができませんでした。

[解説] 金属の棒に対して力を加えて形状を変えようとする動作として、④bend (～を曲げる) が適切です。誤答の①bind は (～を縛る)、②bond は (～を接着する)、③burn は (～を燃やす) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 bend one's knees: 膝を曲げる, bend the rules: 規則を曲げる (大目に見る) / 【類義語・使い分け】 curve: カーブさせる (緩やか), fold: 折りたたむ / 【多義語】 (道などが) 曲がる

2.

**解答** ④

**【解説】**

[和訳] そのサッカー選手は試合中に転倒し、右足首を痛々しく捻挫しました。[解説] 転倒して捻挫 (sprain) しやすい身体の部位であり、サッカーという文脈からも足の部位である④ankle (足首) が適切です。誤答の①stomach は (胃)、②shoulder は (肩)、③finger は (指) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 twist one's ankle: 足首をひねる, sprain one's ankle: 足首を捻挫する / 【類義語・使い分け】 wrist: 手首, heel: かかと / 【多義語】 なし

3.

**解答** ④

**【解説】**

[和訳] 24 時間以内にレポートを完成させて私に提出してください。[解説] 時間の期限・範囲を表す前置詞として④within (～以内で) が適切です。誤答の①while は (～する間に ※接続詞)、②without は (～なしで)、③whether は (～かどうか) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 within walking distance: 徒歩圏内で / 【類義語・使い分け】 in: ～後に（経過後を表すことが多いが、期間内を表すこともある）, inside: ～の内側に（場所など） / 【多義語】 なし

---

4.

**解答** ②

【解説】

[和訳] 彼は自分の発明品を売るために、大学卒業後に自分のビジネスを立ち上げたいと考えています。[解説] 新しい事業を始めるという文脈から、②start up（～を立ち上げる/始動する）が適切です。誤答の①give up は（あきらめる）、③call off は（中止する）、④take over は（引き継ぐ）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 start up a company: 会社を立ち上げる, start-up: （名詞）新興企業 / 【類義語・使い分け】 establish: 設立する（堅い語）, launch: （事業や製品を）開始する・送り出す / 【多義語】 なし

---

5.

**解答** ③

【解説】

[和訳] 彼は試験のために一生懸命勉強し、その結果、高得点で合格しました。[解説] 努力（勉強）とその成果（合格）の因果関係をつなぐ表現として、③as a result（その結果として）が適切です。誤答の①in addition は（その上）、②for instance は（例えば）、④on the contrary は（それどころか）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 as a result of: ～の結果として / 【類義語・使い分け】 consequently: したがって（論理的帰結・堅い語）, therefore: それゆえに / 【多義語】 なし

---

6.

**解答** ④

【解説】

[和訳] 昨夜時計のアラームをセットし忘れたので、今朝は寝坊してしまいました。[解説] 寝坊の原因となる、目覚まし時計の機能は④alarm（警報/目覚まし）です。誤答の①award は（賞）、②appeal は（魅力/訴え）、③amount は（量）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 set an alarm: アラームをセットする, fire alarm: 火災報知器 / 【類義語・使い分け】 alert: 警報（警戒態勢）, warning: 警告 / 【多義語】 不安、恐怖

---

7.

**解答** ①

**【解説】**

[和訳] その億万長者は、数百万ドルを慈善団体に寄付することで、彼の莫大な富を分かち合うことに決めました。[解説] 億万長者が寄付する対象となるものなので、①wealth (富/財産) が適切です。誤答の②health は (健康)、③length は (長さ)、④depth は (深さ) なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 accumulate wealth: 富を築く, wealth and fame: 富と名声 / 【類義語・使い分け】 fortune: (運による) 大金・財産, riches: (複数扱いで) 富・豊かさ / 【多義語】 wealth: (a wealth of で) 豊富な～

---

8.

**解答** ①

**【解説】**

[和訳] 警察犬は深い森の中、犯人のにおいを追跡しました。[解説] 警察犬が追跡する対象 (におい) という文脈から、①scent (におい、香り) が適切です。誤答の②sight は (視界)、③scene は (現場)、④sense は (感覚) なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 follow a scent: 臭跡をたどる, scent of roses: バラの香り / 【類義語・使い分け】 smell: におい (一般的), odor: (不快な) におい・臭気 / 【多義語】 動詞として「においを嗅ぎつける」

---

9.

**解答** ③

**【解説】**

[和訳] 外国語を完全に習得するには、何年もの練習と献身が必要です。[解説] 外国語を「完全に (completely)」身につけるという文脈から、③master (～を習得する・極める) が適切です。誤答の①matter は (重要である)、②measure は (測定する)、④monitor は (監視する) なので不適です。

◆補足:【コロケーション】 master a skill: スキルを習得する / 【類義語・使い分け】 learn: 学ぶ (習得の過程), acquire: 獲得する (身につける) / 【多義語】 名詞: 主人・修士号

---

10.

**解答** ②

**【解説】**

[和訳] 嵐で損傷した家の屋根を修理するには、多くのお金がかかるでしょう。[解説] 損傷した (damaged) 屋根を直すという文脈から、②repair (修理する) が適切です。誤答の①repeat は (繰り返す)、③refuse は (拒絶する)、④retire は (引退する) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 repair the damage: 損害を修復する, under repair: 修理中で / 【類義語・使い分け】 fix: 修理する (一般的・口語的), mend: (衣類などを) 繕う・直す / 【多義語】 なし

---

11.

**解答** ④

【解説】

[和訳] 政府は、すべての公共のレストランや公園での喫煙を禁止する新しい厳しい法律を可決しました。[解説] 厳しい法律で制限するという文脈から、④ban (禁止する) が適切です。誤答の①allow は (許す)、②join は (参加する)、③aid は (助ける) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 ban on exports: 輸出禁止, lift the ban: 禁止を解く / 【類義語・使い分け】 prohibit: (法律などで) 公的に禁止する (堅い語), forbid: (個人的・公的に) 禁じる / 【多義語】 なし

---

12.

**解答** ②

【解説】

[和訳] 彼は厳しい締め切りに間に合わせるために、今週はほぼ毎日残業しています。[解説] 仕事の締め切りに間に合わせるために定時を超えて働くことを指すため、②overtime (残業で・時間外に) が適切です。誤答の①overall は (全体的に)、③overhead は (頭上に)、④overnight は (一晩中) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 do overtime: 残業する / 【類義語・使い分け】 extra hours: 追加の時間 (残業の言い換え) / 【多義語】 (スポーツの) 延長戦

---

13.

**解答** ④

【解説】

[和訳] この恐ろしい事故がどのようにして起きたのか教えてもらえますか？ 原因を知る必要があります。[解説] 事故などが「発生する・起こる」という意味の句動詞④came about が適切です。誤答の①gave up は (あきらめた)、②took off は (離陸した)、③put on は (身につけた) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 How did it come about?: どうしてそうなったの? / 【類義語・使い分け】 happen: 起こる (偶然性が高い), occur: 生じる (やや堅い語) / 【多義語】 なし

---

14.

**解答** ②

**【解説】**

[和訳] 冬にその山に登ることは初心者にとって大きな挑戦でしたが、彼らはそこから多くを学びました。[解説] 困難だがやりがいのある課題を指す文脈なので、②challenge（挑戦／課題）が適切です。誤答の①change は（変化）、③charge は（料金／責任）、④chance は（機会）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 face a challenge: 課題に直面する, accept a challenge: 挑戦を受ける / 【類義語・使い分け】 difficulty: 困難（状態）, problem: 問題（解決すべき悪いこと） / 【多義語】 異議を唱える

---

15.

**解答** ①

**【解説】**

[和訳] 修学旅行の突然の中止に関するニュースを聞いて、彼女はひどく動揺しました（腹を立てました）。[解説] 悪いニュースを聞いた時のネガティブな感情反応として、①upset（動揺して/腹を立てて）が適切です。誤答の②calm は（落ち着いた）、③eager は（熱望して）、④brave は（勇敢な）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 get upset: 動揺する・怒る, stomach upset: 胃の不調 / 【類義語・使い分け】 distressed: （精神的に）苦しんでいる, angry: 怒っている（upset は怒りだけでなく悲しみや混乱も含む） / 【多義語】 upset: （動詞）ひっくり返す・ダメにする

---